

ミル&ミキサー

品番: TML162

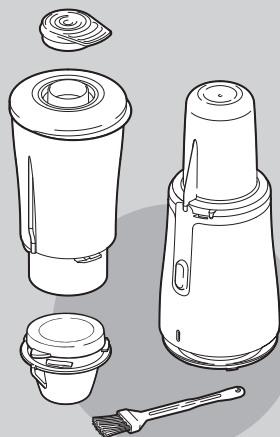
取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

ご購入ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書
を必ずお読みいただき、正しくご使
用ください。

お読みになった後は、お使いになる
方がいつでも見られるところに必
ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意	1~2
各部のなまえとはたらき	3



組み立てかた・取り付けかた	4
使いかた	5~7



お手入れのしかた	8
----------	---



故障かな?と思ったら	9
------------	---



仕様	9
アフターサービス	10
保証書	裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

- ⚠ 危険** 誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高いと想定される内容を示します。
- ⚠ 警告** 誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
- ⚠ 注意** 誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

- 記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
 (左図の場合は分解禁止)
- 記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。
 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告



禁止

動作中にボトルフタ・ミキサーボトル・ミルクカップなどの取り付け、取り外しはしない。ボトルフタを外したまま使わない。

けがをする恐れがあります。



長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線する恐れがあるため、次の状態が確認されたときは使わない。

- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードがねじれて戻らなくなった
- 電源コードの根元部分に変形・傷んでいる
- コンセントの差し込みがゆるい



火災・感電・やけど・ショート of の恐れがあります。

交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

発火する恐れがあります。



禁止

電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない ●ねじらない
- 引っ張らない ●重いものをせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない ●加工しない
- 束ねたまま使用しない

火災・感電の恐れがあります。



子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする恐れがあります。



梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

頭からかぶるなどをするとき口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

取り外した部品を幼児の手が届く場所に置かない。

誤飲の恐れがあります。



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。

発火・感電の恐れがあります。



安全上のご注意



水場禁止

本体を水につけない。
本体に水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの
抜き差しはしない。
感電の恐れがあります。



禁止

40℃以上の材料は
容器に入れない。

ふきこぼれによるやけどや、
変形の恐れがあります。



⚠ 注意



必ず守る

カッターの回転が完全に止まってから
電源プラグを抜く。

けがをする恐れがあります。

コンセントから電源プラグを抜くときは、
電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める
恐れがあります。



電源プラグ
を抜く

使用後や、ミル部・ミキサー部の取り付
け・取り外しおよびお手入れをするとき
は、必ず電源プラグをコン
セントから抜いておく。

けがをする恐れが
あります。



禁止

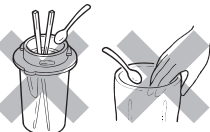
ミルカッター・ミキサー
カッターは鋭利なので
直接手で触れない。

けがをする恐れがあります。



ミルカップ・ミキサーボトルの中に
指・金属製の
スプーンなどを
入れない。

けが・故障の
恐れがあります。



カップホルダーのみを
本体に取り付けけない。

けがをする恐れがあります。



安全スイッチを直接押さない。

材料が多すぎたり、その他の原因で
動作が止まったときは、
そのままの状態使わない。

本製品が破損する
恐れがあります。



空回ししない。最少量より
少ない材料で使わない。

本製品が破損する
恐れがあります。



定格容量を超える量の材料を入れない。

〈定格容量〉

ミルカップ：75ml

ミキサーボトル：400ml

お茶カップ：大さじ1杯（約12g）

本製品が故障する恐れがあります。

調理以外の目的では使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

本製品は家庭用なので、
業務用として使わない

使えない材料を入れない。
（5・6ページ参照）

本製品が破損する恐れがあります。

電子レンジ・オーブン・食器洗浄機・食器
乾燥機は使わない。火のそばに置かない。
変形や破損する恐れがあります。

定格時間を超えて連続運転しない。
合計1分間動作させたら、
30分以上休ませる。

本製品が破損する恐れが
あります。



※安全上のご注意のイラストは実際の商品とは異なる場合があります。



各部のなまえとはたらき

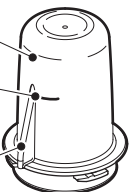
はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることを確かめください。
「※」の付いた部品・付属品は、テスコム製品取扱店でご購入いただけます。
製品の品番と必要な部品名をご確認の上、お近くの取扱店へご注文ください。
(ホームページからのご購入については10ページ参照)
製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

ミル部

ミルカップ※

最大量目盛り
(6ページ参照)

取り付けガイド



お茶カップ※

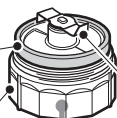
取り付けガイド



ミルパッキン※

取り付けてあります。

カップホルダー※



ミルカッター

取り外せません。

裏面



ゴムカブラー

防水ではありません。

ミキサー部

センターキャップ※

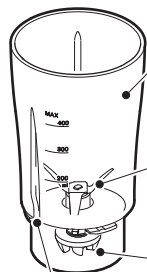


フタパッキン※

取り付けてあります。



ボトルフタ※



ミキサーボトル※

ミキサーカッター

取り外せません。

ゴムカブラー

防水ではありません。

取り付けガイド

本体

安全スイッチ



カップ・ボトルが確実にセットされていないとき、本体スイッチが作動しないようにするためのものです。

固定位置マーク

取付け位置マーク

プラカブラー



背面



排気口

本体スイッチ

本体

電源プラグ・
電源コード

温度エラーランプ

(7ページ参照)

本体下部

収納時、電源コードを巻き付けておくことができます。



付属品



カップフタ※



調理したものを各カップに入れたまま保存できます。



掃除用ブラシ※

ミニレシピ※



組み立てかた・取り付けかた

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください。(8ページ参照)

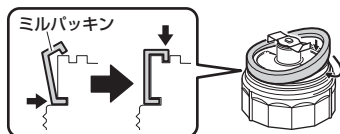
ご注意

- ミルパッキン・フタパッキンを必ず取り付ける。
- ミキサー・ミルパッキンには直接触れない。
- ミキサー部・ミキサー部分が本体に正しく取り付けられていないと、動作しません。

ミル部の組み立てかた

- 1 カップホルダーにミルパッキンを取り付ける。

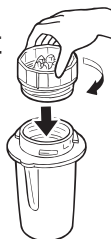
- カップホルダーの側面と上面のミゾにパッキンをはめ込みます。



- パッキンが浮かないようにしてください。

- 2 カップホルダーを、ミルカッターの付いたほうを下にして持つ。図の矢印の方向に回し、材料を入れた各カップに取り付ける。

- 取り付け時、各カップを傾けないでください。カップホルダーを取り付けるミゾに材料がはさまると、すき間ができ材料がもれる原因となります。



ミキサー部の組み立てかた

- 1 ボトルフタのミゾにフタパッキンをはめ、センターキャップを取り付ける。

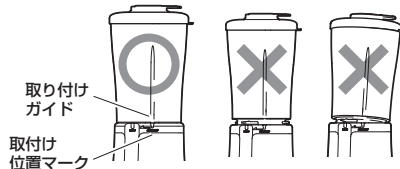
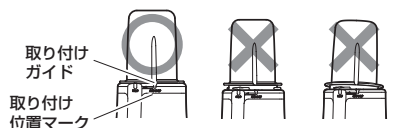


- 2 材料を入れたミキサーボトルにはめる。

本体への取り付けかた

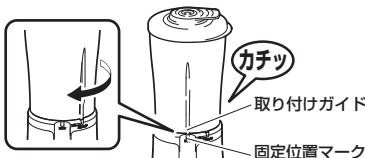
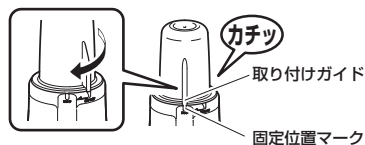
※取り付け時は電源プラグをコンセントから抜く。

- 1 各カップ・ミキサーボトルの取り付けガイドを、本体の取付け位置マーク（とりつけ）に合わせてはめる。



- すき間ができるときは、カップホルダー・ミキサーボトル底にあるゴムカブラを少し回してから取り付けなおしてください。

- 2 各カップ・ミキサーボトルの取り付けガイドが、本体の固定位置マーク（ロック）に合うまで図の矢印の方向に回し、取り付け。



- 取り外すときは、それぞれ取り付け時と逆の方向に回して取り外してください。



使いかた

ミキサーについて

ミキサーボトルはジュース作り専用です。
材料を細かくする、水分の少ないものをまぜる・こねるといった用途には使えません。



ハンバーグ



ギョーザ



流動食

★使えない材料

40℃以上の材料／市販の氷・冷凍食材／肉・魚類／粉もの／食材でないもの／
固いもの・繊維質のもの（乾燥大豆・穀類・煮干しなどの乾物・ドライフルーツ・しょうが）など／
ねばりけの強いもの・水分の少ないもの（とろろいも・ゆでた大豆・ゆでたかぼちゃ・ゆでた
いも類・こんにゃくなど）

材料の下ごしらえ

★にんじんなどの固いもの

2～3mmの薄切りにします。

★くだもの

皮の厚いものは皮をむき、芯・種を取り除き、2～3mmの薄切りまたは1～1.5cm角に切ります。

かんきつ類は皮をむき、小房に分けます。種があれば取り除きます。



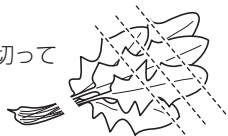
★ほうれん草などの葉もの

茎は使いません。

葉の部分だけを

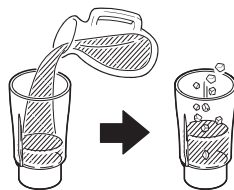
1～1.5cm幅に切って

使います。



材料の入れかた

- 最大容量（400mlの目盛）を超える量を入れないでください。
- 必ず材料が浸るくらいの水分を入れてください。
- 氷は家庭用製氷皿で作った氷（2.5cm角程度）を使い、一度に入れる数は3個までにしてください。（氷だけを入れて砕くことはできません）
- ミキサーボトルには、液体・水分の多い材料から先に入れ、固形物・氷は後から入れてください。



- 調理の途中でセンターキャップを外して、ボトルフタの穴から材料を追加することができます。
（センターキャップには約15ml入りますので、簡単な計量ができます。）



※センターキャップは、カッターの回転が完全に止まってから外してください。

ミルについて

ミルカップ・お茶カップでは、乾燥した材料は粉末にできますが、水分・油分を含んだ材料は碎けません。（お茶カップは茶葉専用です。）

ミルカップでウェットメニュー（ペースト類）はつくれますが、ジュースは作れません。ジュースはミキサーボトルで作ってください。

★使えない材料

40℃以上の材料／氷・冷凍食材／穀類（生米・はと麦など）／ドライフルーツ／食材でないもの／固いもの・繊維質のもの（うこん・根昆布・炒っていない豆類・黒砂糖・香辛料・錠剤・しょうが・たくあん など）／水分・油分が出るもの（生野菜・ナッツ類など）／柑橘類の皮／ペーストにできないもの（肉・魚類・じゃがいも・かぼちゃ・ごま・ナッツ類など）

材料の下ごしらえ

★ドライメニュー

指でバキバキ折れる程度までフライパンで炒るか、電子レンジで水分を飛ばして、よく冷まします。

大きい材料・長い材料は2cm角に切ります。

★ウェットメニュー

材料は1cm角に切ります。

材料に火を通すときは、電子レンジを使わずに、必ずゆでてから冷まします。

材料の入れかた

- 最大容量を超える量を入れないでください。

ミルカップ(右図)

……最大量目盛り以下

お茶カップ

……大さじ1杯まで



- ドライメニューの材料は、完全に冷ましてから入れてください。
- ウェットメニューの材料は、40℃より低い温度まで冷ましてから入れてください。

離乳食を作るときは（ミルカップ使用）

- 離乳食の材料は、十分にやわらかくなるまでゆでます。
- ミルで調理した後、別容器に移して加熱殺菌します。

※ドライメニューで固いものを碎くと、ミルカップの内側に細かい傷が付きます。品質上問題ありませんが、用途別に別売りのカップをお求めいただくともできます。（3ページ参照）

ほうれん草のペースト

材料

ほうれん草…………… 45g
湯冷まし
(40℃以下に冷ましたもの)…………… 30cc

作りかた

- ①ほうれん草はやわらかくなるまでゆで、水にさらした後、軽く水切りして茎を切り落とし、葉を1cmくらいの長さに切る。（茎は使いません）
- ②ミルカップに、ほうれん草・湯冷ましを入れ、10秒運転する。

※お子様に合わせて、ペーストのゆるさを調節してください。

使いかた

1分使ったら30分以上休ませる。

連続して使用する場合は、動作時間の合計が1分に達したら、30分以上休ませる。



使いかた

ご 注 意

- 動作しなかったり途中で止まったときは、必ず電源プラグを抜いてからミル部・ミキサー部を外し、カッターにはさまった材料を取り除いたり中の材料を減らす・細かくする。
- 使用中、本体背面の排気口をふさがない。
- 動作中はボトルフタ・センターキャップを外さない。
- ミキサーを続けて使うときは、1回ごとにセンターキャップとボトルフタの間にたまった液体をすてる。

1 ミルカップ・お茶カップ・ミキサーボトルに材料を入れる。(5・6ページ参照)

2 各部を組み立てて本体に取り付ける。(4ページ参照)

3 電源プラグをコンセントに差し込み、お好みの状態になるまで動作させる。

●本体スイッチを押している間だけカッターが回転します。最初に「押す→はなす」の断続運転を数回繰り返すと、材料が混ざりやすくなります。

●ミル
本体を両手でしっかり押さえながら、本体スイッチを押す。

●ミキサー
片手でフタを押さえながら、本体スイッチを押す。



4 カッターの回転が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜き、本体からミル部・ミキサー部を取り外す。(4ページ参照)

ミル調理で
刃に材料がうまく当たらないときは

図のようにカップ部に手を添えて持ち、本体を軽く振りながら動作させてください。



温度エラーランプが点灯したときは
モーター保護装置が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎると、モーター保護装置が働いて自動停止します。

温度エラーランプが点灯したときは

- ①電源プラグをコンセントから抜く。
- ②本体から外して材料を減らす。
- ③30分以上休ませる。

の手順で処置をしてください。

※温度エラーランプが点灯している間は、使用できません。



お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

お手入れをする前に

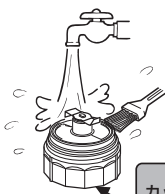
- ①ミキサーボトルのお手入れをする前に、40℃以下のぬるま湯をボトル1/3くらいまで入れて台所用洗剤を数滴加え、7ページの手順で数秒間動作させる。
- ②部品ごとに分け、各パッキンも取り外してお手入れをする。（フタパッキンは、ようじなど、先の細いものを使って外してください。）

カップホルダー・ミキサーボトル

- ①付属の掃除用ブラシを使って、水かぬるま湯（40℃以下）でよく洗い流す。ゴムカブラーは防水ではないので、よくしぼった布で汚れを拭き取る。

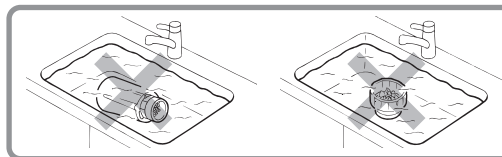
- カッターの下に材料が入り込むことがあります。掃除用ブラシなどを使い、よく洗ってください。

- ②水分を拭き取り、十分に乾燥させる。



⚠ 水濡禁止

カップホルダー裏面は水洗いできないのでぬらさないよう注意する。故障の原因となります。



ゴムカブラーに直接水をかけたり、カップホルダー・ミキサーボトルのつけ置き洗いをしないでください。故障する恐れがあります。

ミルカップ・お茶カップ・カップフタ・ボトルフタ・センターキャップ・各パッキン

- ①スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。
- ②水分を拭き取り、十分に乾燥させる。



本 体

やわらかい布を「石ケン水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取る。



お手入れの後は、十分に乾燥させてから直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管する。

ご 注 意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。

- 水洗いには水またはぬるま湯（40℃以下）を使う。40℃を超える熱いお湯をかけたり、煮沸消毒をしない。
- カッターには直接触れない。
- お手入れの後は、必ず各パッキンを取り付ける。



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(10ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
スイッチを押しても動かない。 刃が回らない。	- 電源プラグがコンセントから抜けている。 - ミル部またはミキサー部が確実に取り付けられていない。	- 電源プラグをコンセントに差し込む。 - 正しく取り付けなおす。 (4ページ参照)
振動が大きい。	- カッターに材料がはさまっている。 - 材料が大きすぎる。 - 材料が多すぎる。	- 電源プラグを抜いて、ミル部・ミキサー部を外し - はさまった材料を取り除く - 材料を細かくする - 材料を減らす
途中で止まる。	ミル部またはミキサー部が確実に取り付けられていない。ゆるんでいる。	正しく取り付けなおす。 (4ページ参照)
スイッチを押しても動かない。 途中で止まった。(温度エ ラーランプが点灯している)	モーター保護装置が働いて止まっている。(7ページ参照)	7ページ右下枠内の手順に従って処置する。
材料がもれる。	- 各カップとカップホルダーの取り付けがゆるい。 - ボトルフタ・フタパッキン・センサーキャップがしっかり取り付けられていない。	正しく取り付けなおす。 (4ページ参照)
ミキサーボトルの底から 材料が漏れる。	ミキサーカッター部が磨耗している。	ただちに使用を中止し、ミキサーボトルを取り替える。最寄りの販売店にご用命ください。(3ページ参照)
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(10ページ参照)

品質表示	ミキサーボトル ミルカップ お茶カップ	原料樹脂：AS樹脂 耐熱温度：70℃ 耐冷温度：-20℃	カップフタ	原料樹脂：ポリエチレン 耐熱温度：50℃ 耐冷温度：-20℃
------	---------------------------	------------------------------------	-------	--------------------------------------

表示者 株式会社テスコム 東京都品川区西五反田5-5-7

仕様	品名	ミル&ミキサー	寸法	高さ300×幅100 ×奥行き100 (mm) (ミキサー部取付時)
	品番	TML162		
	電源	AC100V 50/60Hz		
	消費電力	130W	容器容量	ミキサーボトル ……400ml
	回転数	20,000回/分 (ミル使用時)		ミルカップ ……75ml
	定格	1分動作 30分休止		お茶カップ ……大さじ1 (約12g)
	質量	640g (本体のみ)	コード長さ	1.4m



アフターサービス

1.保証書について ———— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

ご購入販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、ご購入販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、ご購入販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間: 9時～17時
(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

- 修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- その他のお問い合わせ



0120-106-018

ホームページでもお問い合わせいただけます。

URL▶ <https://www.tescom-japan.co.jp/support/>

- 部品・消耗品ご購入について

テスコム製品取扱店、または下記専用ページからご購入いただけます。

※ホームページからご購入の場合は、送料等がかかります。

URL▶ <https://www.tescom-shop.jp/parts/>

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1 FAX 0263-40-3840

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検



●長年ご使用のミル&ミキサーの点検を！

こんな症状は
ありませんか

症状

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- こげくさい臭いがする。
- 製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。
- その他、異常や故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理をご相談ください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書 持込修理

品 番	TML162	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		保証対象	本体
★お客様	ご芳名	様	★お買い上げ年月日		年	月 日
	ご住所（〒 ）		★販売店		住所・店名	
	お電話				電話	

株式会社 **テスコム** www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7 工場／長野県松本市和田4217-1